

新学期を迎える子どもたちへのメッセージ

悩んだり、辛く感じたり、どうしていいのかわからないときには、
信頼できる大人、友達、誰でもいいので、話をしてみてください。

誰かに話すことで、気持ちが楽になることもあると思います。

皆さんの悩みや不安な気持ちを受け止めてくれる人が必ずいます。

そして、周囲に相談できる人がいないときは、それぞれの相談窓口が
皆さんの話をお聞きします。秘密は守られますので、安心して悩みや
不安を聞かせてください。

もし、皆さんの周りに悩んでいる友達がいたら、そっと声をかけて
話を聞いてあげてください。そうしたときも一人で抱え込まず、
信頼できる大人に相談することも大切です。

皆さんの心と体を、どうか大切にしてください。

令和8年8月

ながのしちょう おぎわら けんじ
長野市長 荻原 健司

子どもたちの周囲にいる大人の皆さんへのお願い

身近にいる子どもの何気ない表情や言葉など、様子をしっかりと見ながら、気にかけてください。

家庭や学校に限らず、第三の居場所、そして地域に大人がいるという安心感が子どもたちに必要です。

子どもたちが安心して毎日を送れるよう、ご協力をお願いします。

子どもや若者に関する相談機関である、こども総合支援センター「あのえっと」や子どもの権利相談室、長野市保健所などの相談窓口を参考に、市民の皆様のご協力をお願いします。

令和8年8月

長野市長 荻原 健司